

より安全で、より楽しい「憩いの場」が誕生 5/5 悠久山公園「子育てエリア」リニューアルオープン

お山の愛称で親しまれている悠久山公園は、桜の名所、市民の憩いの場として、4月の花見の時期だけでも約5万人が来園します。

長岡市は、先人がつくった長岡のシンボル・悠久山公園を未来につなげるため、令和元年の開園100年を契機に、令和2年度から「さくら再生」「歴史的資産の活用」「豊かな自然の保全」「憩いの場の創出」を4つの柱に、市民力を生かした再整備に取り組んできました。

「憩いの場の創出」については、子どもたちが安全に遊べる、親子の憩いの場、賑わいの場となるよう、令和5年度に名物の大型滑り台を改修したほか、多目的トイレを新設しました。

このたび、要望が多かった「ふわふわドーム」や、日よけ施設を新たに備えた子育てエリアが完成しました。今まで以上に、安全に、楽しく遊べる施設として、5月5日の「こどもの日」にリニューアルオープンします。

今回の再整備にあたっては、クラウドファンディングも活用。「悠久山公園の“楽しい思い出”を次世代につなぎたい！」という呼び掛けを行い、目標額500万円に対して281件、599万円のご寄附をいただきました。

1 子育てエリア整備概要

再整備にあたっては、悠久山公園を身近に感じてもらい、安心して訪れてもらえるよう、令和元年度に市民アンケートを実施しました。約5,900件の回答のなかで、子育てエリアでは、トイレの改修や「ふわふわドーム」などの大型遊具、屋根付き休憩施設を望む声が多くあり、2カ年で整備しました。

(1) 全体事業費 約2億円

(2) 事業内容

- ・令和5年度 大型すべり台改修、幼児用すべり台新設、多目的トイレ新設
- ・令和6年度 ふわふわドーム新設、日よけ施設新設、芝生広場整備



▲ふわふわドーム



▲日よけ施設

2 今後の整備予定

令和7年度から11年度までの5カ年で、次の整備に取り組めます。

- (1) さくら再生
重点エリア（自由広場、泉翠池周辺など）を中心に桜を植替
- (2) 歴史的資産の活用
散策路の改修
- (3) 豊かな自然の保全
間伐などによる里山の再生
- (4) 憩いの場の創出
旧屋内プールや野球場周辺のスポーツエリアの整備

〈概要図〉



3 「悠久山こどもフェス」の開催

子育てエリアの完成を記念して「悠久山こどもフェス」を開催します。

- (1) 日時 5月5日（祝・月） 午前10時～午後4時
- (2) 内容 オープニングステージイベント
ふわふわドーム開放
石碑スタンプラリー、建設機械試乗展示
ハンドメイドマルシェ、
飲食販売（キッチンカー）など

※雨天の場合は中止

詳細は、別紙チラシをご覧ください。

〔 問い合わせ：都市施設整備課 TEL 0258-39-2230 〕